

平成17年度 第1回  
受注登録企業動向調査結果報告書

(平成17年6月末現在)

財団法人 京都産業21

## 1. 調査概要

### (1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

### (2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

鉄鋼・非鉄関係	30企業	金属製品関係	45企業
一般機器関係	45企業	電気機器関係	45企業
輸送用機器関係	30企業	精密機器関係	30企業
縫製関係	45企業	樹脂製品関係	30企業

### (3) 調査時点

平成17年6月30日現在

（前回調査時点 平成17年3月31日）

### (4) 調査方法

調査票（別紙様式）の郵送によるアンケート方式

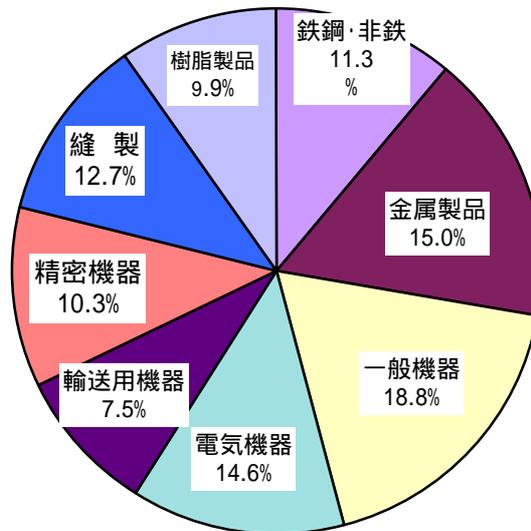
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

### (5) 回収状況

調査対象企業数	300企業		
回収企業	205企業		
内訳	鉄鋼・非鉄関係	23企業	( 11.2% )
	金属製品関係	34企業	( 16.6% )
	一般機器関係	37企業	( 18.0% )
	電気機器関係	27企業	( 13.2% )
	輸送用機器関係	18企業	( 8.8% )
	精密機器関係	23企業	( 11.2% )
	縫製関係	23企業	( 11.2% )
	樹脂製品関係	20企業	( 9.8% )
回収率	68.3%		

## 2. 回答企業の概要

### (1) 業種別回答企業の内訳



### (2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位:社)

	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
個人	26 12.7%	2 8.7%	1 2.9%	1 2.7%	2 7.4%	4 22.2%	1 4.3%	11 47.8%	4 20.0%
~300万円	18 8.8%	3 13.0%	2 5.9%	1 2.7%	3 11.1%	1 5.6%	2 8.7%	4 17.4%	2 10.0%
301~999万円	16 7.8%	2 8.7%	2 5.9%	3 8.1%	0 0.0%	2 11.1%	2 8.7%	2 8.7%	3 15.0%
1,000~2,000万円	115 56.1%	8 34.8%	25 73.5%	25 67.6%	18 66.7%	11 61.1%	16 69.6%	5 21.7%	7 35.0%
2,001~5,000万円	26 12.7%	6 26.1%	4 11.8%	7 18.9%	3 11.1%	0 0.0%	2 8.7%	1 4.3%	3 15.0%
5,000万円超	4 2.0%	2 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%
合計	205 100%	23 100%	34 100%	37 100%	27 100%	18 100%	23 100%	23 100%	20 100%

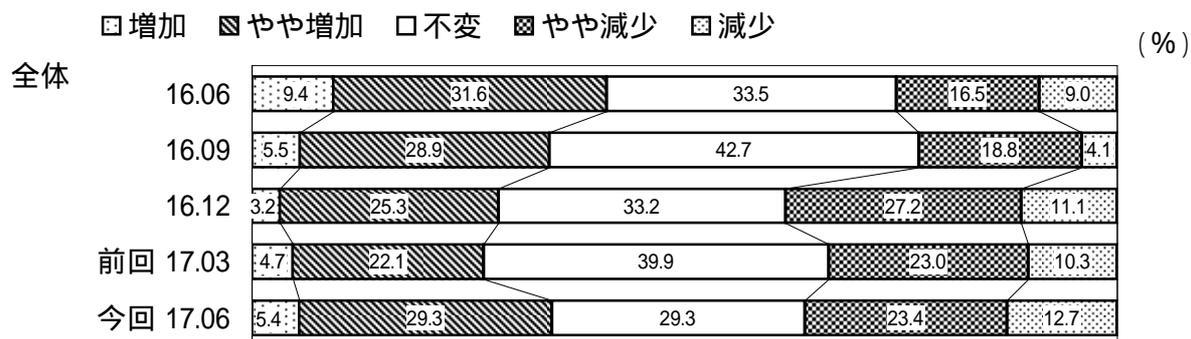
### (3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位:社)

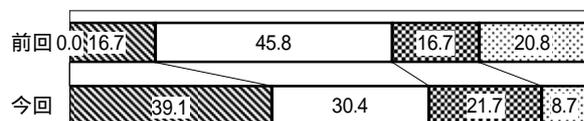
	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
1~5人	33 16.1%	3 13.0%	2 5.9%	2 5.4%	3 11.1%	4 22.2%	4 17.4%	9 39.1%	6 30.0%
6~10人	39 19.0%	5 21.7%	6 17.6%	12 32.4%	4 14.8%	5 27.8%	2 8.7%	2 8.7%	3 15.0%
11~20人	54 26.3%	6 26.1%	14 41.2%	10 27.0%	4 14.8%	3 16.7%	6 26.1%	8 34.8%	3 15.0%
21~30人	30 14.6%	3 13.0%	7 20.6%	6 16.2%	3 11.1%	3 16.7%	2 8.7%	2 8.7%	4 20.0%
31~50人	25 12.2%	1 4.3%	3 8.8%	5 13.5%	5 18.5%	3 16.7%	4 17.4%	1 4.3%	3 15.0%
51人以上	24 11.7%	5 21.7%	2 5.9%	2 5.4%	8 29.6%	0 0.0%	5 21.7%	1 4.3%	1 5.0%
合計	205 100%	23 100%	34 100%	37 100%	27 100%	18 100%	23 100%	23 100%	20 100%

### 3. 調査結果

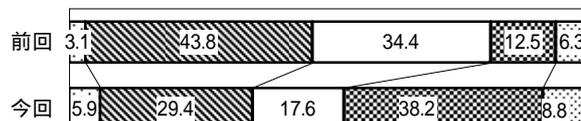
#### (1) 受注量について



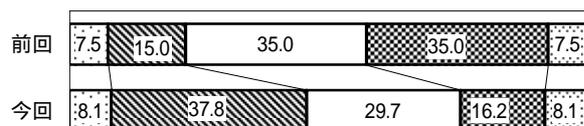
#### 鉄鋼・非鉄



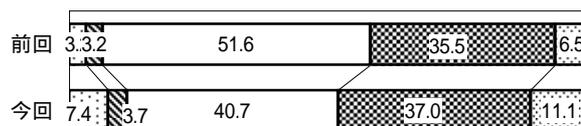
#### 金属製品



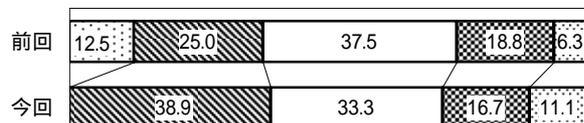
#### 一般機器



#### 電気機器



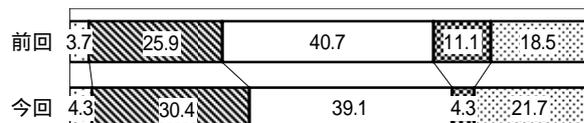
#### 輸送用機器



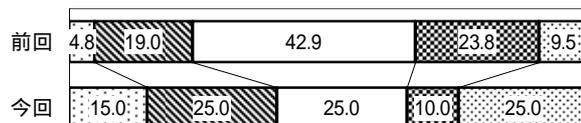
#### 精密機器



#### 縫製



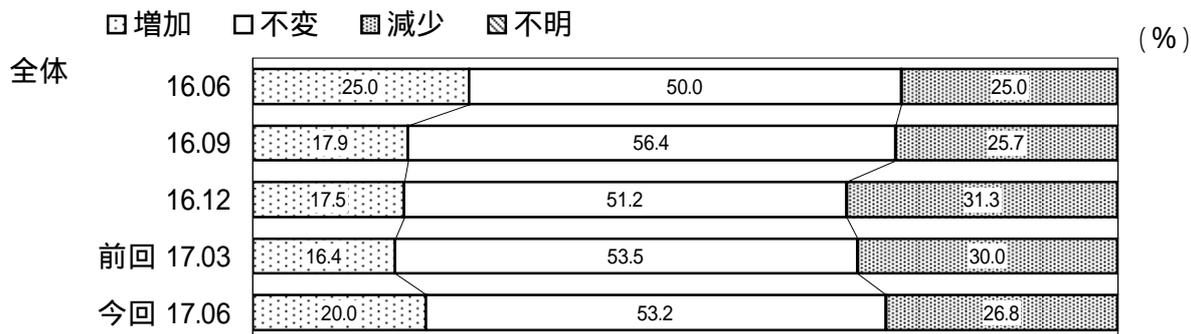
#### 樹脂製品



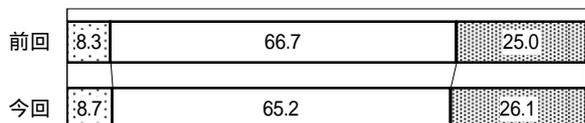
・ 全体では、「増えた」（増加又はやや増加）とする企業が34.7%で、前回調査と比べると、7.9ポイント増加する一方、「減った」（減少又はやや減少）とする企業は36.1%で、前回調査と比較して2.8ポイント増加している。

・ 業種別にみると、前回調査時に比べて鉄鋼・非鉄、一般機器、電気機器、輸送用機器、縫製、樹脂製品で「増えた」とする企業が増加しているが、「増加」が「減少」を上回る業種はないものの、鉄鋼・非鉄、一般機械、輸送用機器、縫製、樹脂製品で「増えた」が「減った」を上回っている。

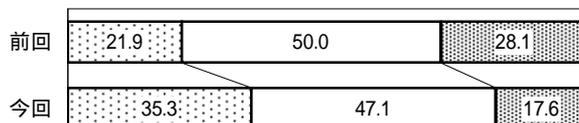
(2) 受注量の見通しについて



鉄鋼・非鉄



金属製品



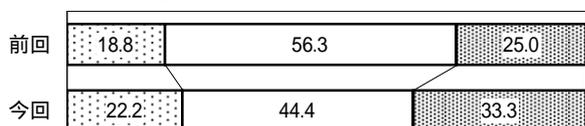
一般機器



電気機器



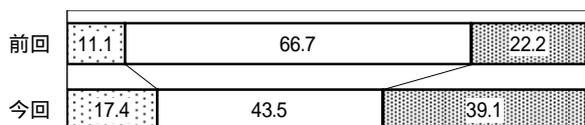
輸送用機器



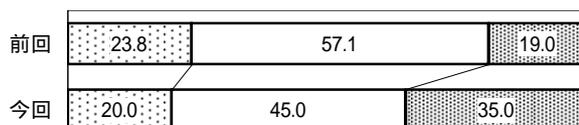
精密機器



縫製



樹脂製品



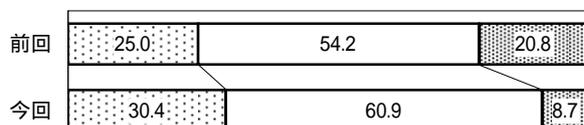
・ 全体では、「増加」とする企業が20.0%で前回調査と比べて3.6ポイント増加し、「減少」とする企業は26.8%で前回調査時よりも3.2ポイント減少している。

・ 業種別にみると、前回調査時から鉄鋼・非鉄、金属製品、一般機器、輸送用機器、精密機器、縫製で「増加」とする企業が増えているが、金属製品を除いては小幅の増加に止まり、また「増加」が「減少」を上回る業種も金属製品に止まっている。

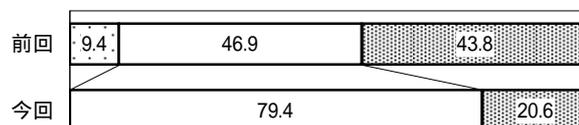
(3) 受注単価について



鉄鋼・非鉄



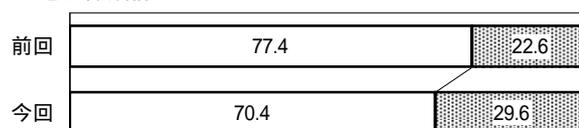
金属製品



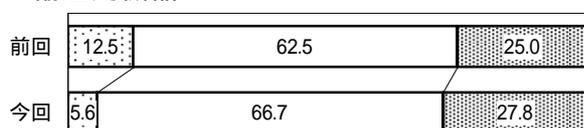
一般機器



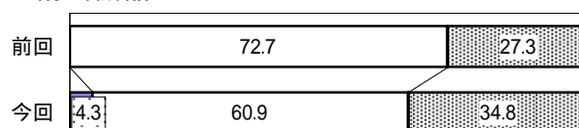
電気機器



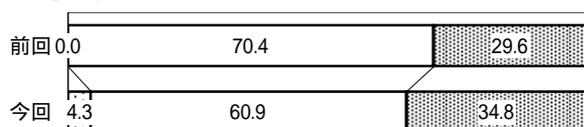
輸送用機器



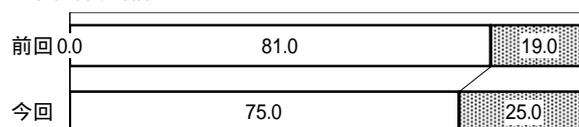
精密機器



縫製



樹脂製品



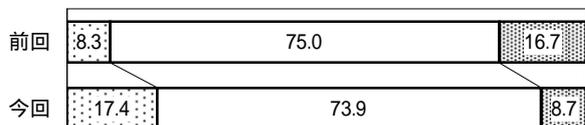
・ 全体では、「低下」とする企業が22.9%と前回調査時に比べて3.9ポイント減少しているが、「上昇」とする企業の5.9%を大きく上回っており、依然として厳しい状態が続いている。

・ 業種別にみると、鉄鋼・非鉄、一般機械、精密機械、縫製で「上昇」が増加しており、鉄鋼・非鉄、金属製品、一般機械では「低下」が大幅に減少している。

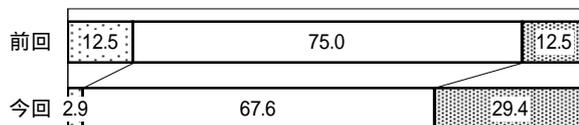
(4) 資金繰りについて



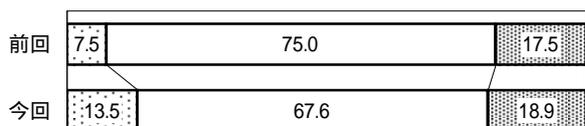
鉄鋼・非鉄



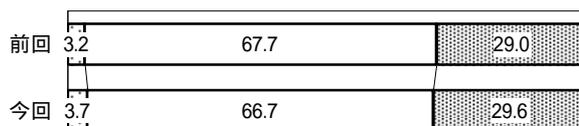
金属製品



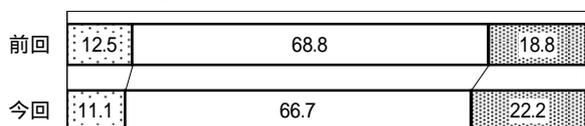
一般機器



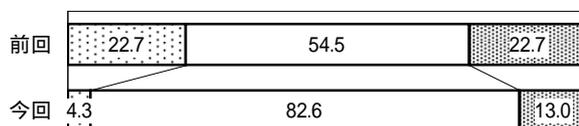
電気機器



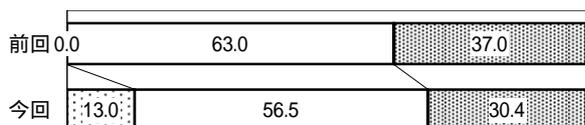
輸送用機器



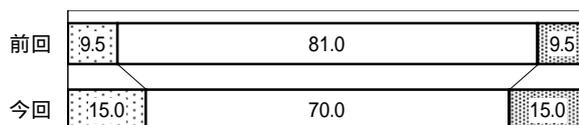
精密機器



縫製



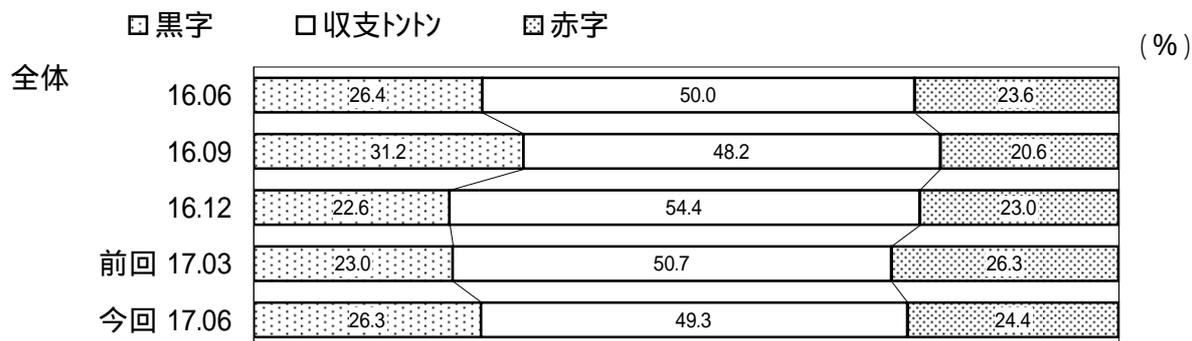
樹脂製品



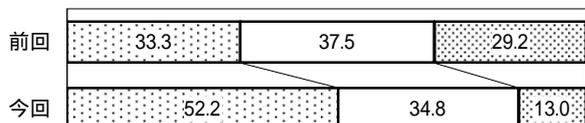
・ 全体では、「好転」とする企業は9.8%、「悪化」とする企業は21.5%で、「悪化」が「好転」を大きく上回る状態が続いている。前回調査と比較すると、「好転」は0.9ポイントの増加、「悪化」は0.9ポイントの増加に止まっており、全体として横ばいの傾向にある。

・ 業種別では、鉄鋼・非鉄、一般機械、電気機器、縫製、樹脂製品において前回調査時から「好転」とする企業が増加している一方で、金属製品、一般機械、電器機器、輸送用機器、樹脂製品では「悪化」とする企業が増加している。

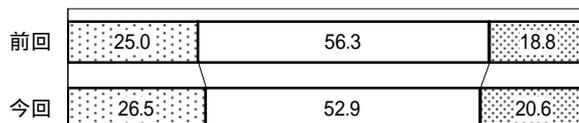
(5) 採算状況について



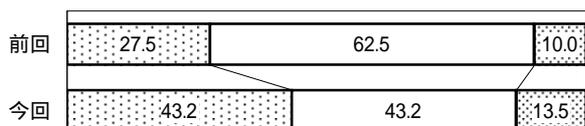
鉄鋼・非鉄



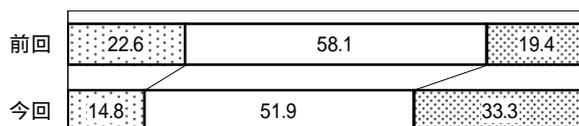
金属製品



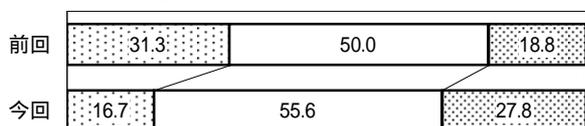
一般機器



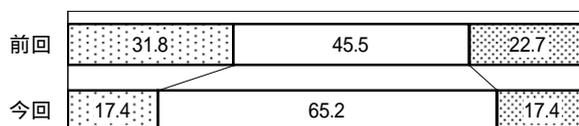
電気機器



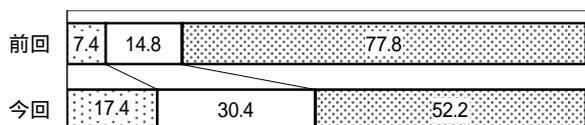
輸送用機器



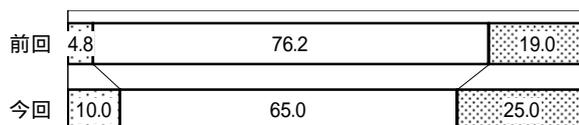
精密機器



縫製

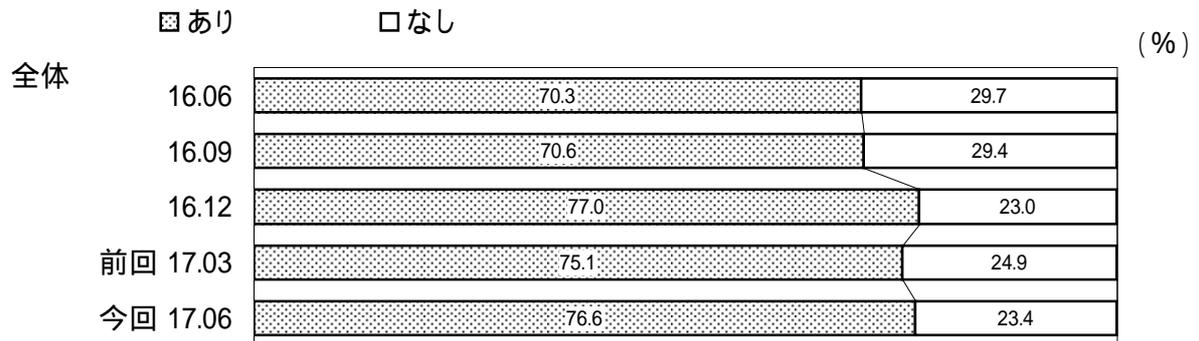


樹脂製品

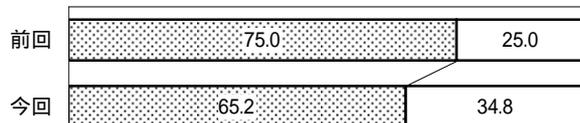


- ・ 全体では、「黒字」とする企業が前回調査よりも3.3ポイント増加して26.3%となり、「赤字」とする企業の24.4%を上回る結果となった。
- ・ 業種別に見ると、鉄鋼・非鉄、金属製品、一般機械で「黒字」が「赤字」を上回っている。中でも、鉄鋼・非鉄では、半数以上が「黒字」としており、また縫製での「赤字」とする企業も52.2%（前回調査時は77.8%）と半数近くに減少している。

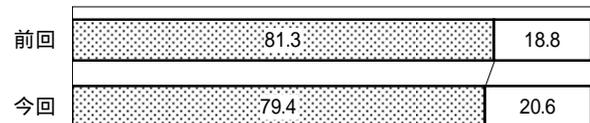
(6) 受注余力について



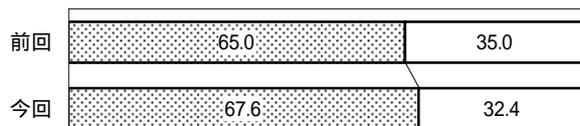
鉄鋼・非鉄



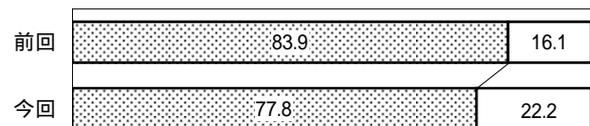
金属製品



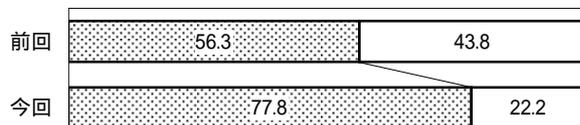
一般機器



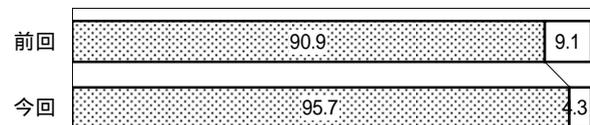
電気機器



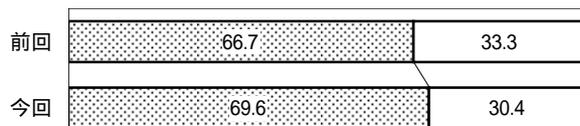
輸送用機器



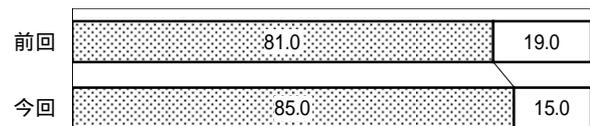
精密機器



縫製



樹脂製品



・ 全体では、余力「あり」とする企業が4分の3をしめる傾向が続いており、依然として受注確保の難しさがうかがえる。

・ 業種別では、前回調査に比べて、一般機械、輸送用機器、精密機器、縫製、樹脂製品で「減少」が増加しており、輸送用機器では余力「なし」が22.2%と1.6ポイント減少し、精密機器では9割を超える企業が余力「あり」としている。